

平成30年度 学校評価と改善について

12月に実施しました学校評価にご協力ありがとうございました。皆様のご意見を貴重な資料として、来年度の方向を検討してまいります。

平成30年度 学校評価（保護者）集計 【全校分】

A：よくあてはまる B：ほぼあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない E：わからない

評価項目	A	B	C	D	E	A+B（昨年度比較）	C+D
1 子どもは、学校生活を落ち着いて楽しく送ることができている	33%	52%	11%	2%	2%	85% ▼ 2%	13%
2 子どもは、授業が「わかる」、「できる」と言っている	13%	39%	33%	11%	4%	52% ▼ 4%	44%
3 子どもは、部活動などに進んで参加し、体力づくりや運動に親しんでいる	41%	27%	16%	10%	6%	69% △ 5%	25%
4 教師は、分かるまで教えようとていねいに指導している	12%	42%	17%	7%	23%	54% ▼ 1%	24%
5 教師は、いじめや問題行動に素早く対応している	15%	42%	10%	5%	29%	57% ▼ 6%	14%
6 学校を訪れたとき、校舎の外がきれいだと感じる	30%	59%	10%	0%	1%	89% △ 5%	10%
7 学校は、子どものことについて相談しやすい	22%	49%	15%	6%	9%	70% —	21%
8 学校は、命を守る訓練や交通指導など子どもの健康や安全に気を配っている	24%	60%	6%	2%	9%	84% △ 6%	7%
9 学校は、学校だよりや通信等で学校の様子をよく知らせている	38%	51%	6%	2%	3%	89% ▼ 2%	8%
10 学校は、ホームページの更新やメールの配信により、学校や生徒の活動の姿をよく伝えている	48%	41%	5%	1%	6%	89%	5%
11 学校から、子どもが欠席したときに次の日の予定などの連絡がある	46%	25%	5%	4%	22%	70% △ 1%	8%
12 本校は、行事や体験的な活動（宿泊を伴う研修・職場体験・講演や講話）が充実している	32%	59%	5%	1%	3%	92% △ 5%	6%
13 本校は、生徒会活動が活発である	17%	38%	9%	1%	34%	56% —	10%
14 生徒は、学校内外のボランティア活動によく参加している	13%	38%	22%	4%	24%	51% △ 3%	25%
15 生徒は、明るくあいさつができるなど、相手を大切にしたい言葉づかいができる	11%	55%	23%	6%	6%	66% △ 8%	28%
16 生徒は、教師に気軽に相談することができている	18%	51%	11%	5%	14%	69% △ 3%	16%
17 生徒は、校内外でのルールを守って生活できている	25%	54%	11%	2%	9%	78% △ 8%	13%

【本年度の学校評価より】

- 全体的には、学校の活動に関する項目で、よい評価をいただきました。学校生活を落ち着いて楽しく送ることができていると考えてみえる保護者が多くみえました。学校の諸活動にご理解をいただき、ご協力いただいた成果であると考えます。
- 「教師に対して話しやすい、相談しやすい」ということや「欠席時の家庭への連絡」については、高い評価をいただくことができました。しかし、厳しい評価もいただいており、「開かれた学校」、「生徒、保護者に寄り添う対応」に心がけていきたいと考えます。
- 本年度は、ホームページの更新に努めてまいりました。閲覧者数も多くなりました。今後も必要な情報を吟味しながら発信していく予定です。
- 学校での生徒に対するアンケートでは、「授業はわかりやすい」という評価は約80%ありましたが、その声は、家庭にはなかなか届いていない現状があります。学校では、「全員参加で『わかる・できる』授業づくり」に努めておりますが、まだまだ十分ではありません。更に、「わかった・できた」喜びを子どもに味わわせられるような授業づくりに努めてまいります。
- 「いじめや問題行動に対する対応」について、本年度も昨年度同様、またはそれ以上に個々の事案について検討、指導をしてまいりました。難しい事案もありますが、生徒、保護者、学校、地域が一体となって問題を未然に防ぐことに重点をおいていきたいと考えます。

平成31年度の重点



自己肯定感・自己有用感の育成

確かな学力の定着と向上 【学力・体力】	豊かな育みと充実した学校生活の実現 【人間力・コミュニケーション力】	家庭・地域との連携・協働 【地域とともに生きる力】
<ul style="list-style-type: none"> ○全員参加で「わかる・できる」授業づくり ○生徒主体の授業づくり ○生徒会とタイアップしたプロジェクトの取組 ○家庭学習の習慣化 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人を大切に学級、学年経営の充実 ○生徒会を中心とした生徒の主体的な活動の活性化（自己肯定感の高揚） ○道徳教育・キャリア教育の充実 ○規範意識の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティ・スクールの取組 ○家庭と連携した基本的な生活習慣の確立 ○地域貢献活動（ふれコミ隊・ボランティア活動等）の推進 ○学校だよりやホームページによる積極的な情報発信